

中井駅～野方駅間 連続立体交差事業 工事進捗のお知らせ（令和8年7月時点）

<第3工区（沼袋駅部）>

沼袋駅部 パイプルーフによる軌道仮受工事



横断パイプルーフ（施工済）

縦断パイプルーフ

沼袋第1号踏切道（沼袋駅西側バス通り）下において、線路方向の縦断パイプルーフによる軌道仮受工事を進めています。
パイプルーフとは、地下構造物を構築する際の掘削作業を安全に行うため、鋼管（パイプ）を柱列状に水平に打設し、屋根（ルーフ）を作ることで、地上を走行する鉄道の防護を目的とする工法です。

<第2工区（沼袋駅部）>

沼袋駅部 躯体構築工事（逆巻き工法）

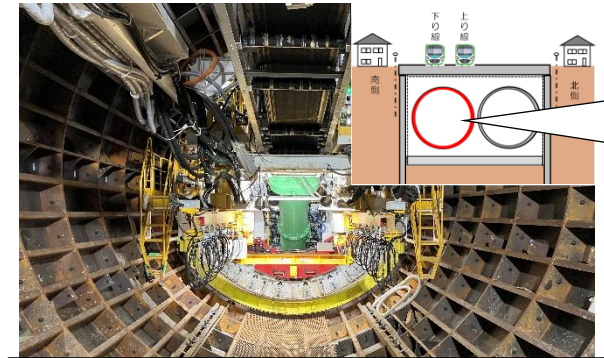


躯体（上床板）

逆巻き工法により、箱型トンネルの上床板の構築を進めています。
逆巻き工法とは、掘削した箇所（上部）から順に躯体を構築していく工法です。

<第5工区（中井駅方面取付部）>

中井方面取付部 シールドマシン掘進工事



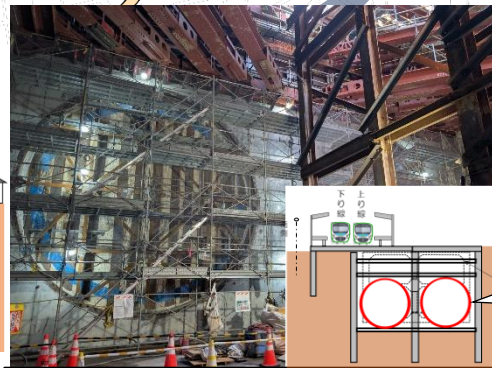
シールドマシンで下り線の掘進工事を進めています。



躯体（上床板）



箱型トンネルのうち、上床板の構築を進めています。



シールドマシンの到達に備えた準備工事を進めています。

中井駅～野方駅間 連続立体交差事業の事業期間を延伸しました

【変更理由】

用地取得が遅れたことや、シールドマシンの掘進計画を見直したことから、本年3月、下記のとおり事業期間を変更（延伸）しました。

【変更内容】

事業完了予定時期：令和8年（2026年）度末

⇒ 令和15年（2033年）度末

※鉄道の地下化は令和14年（2032年）度

早期地下化に向け取り組んでまいりますので
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

東京都
西武鉄道株式会社

<第4工区（野方駅方面取付部）>

野方方面取付部 躯体構築工事（上床板構築）

<第5工区（新井薬師前駅部）>

新井薬師前駅部 シールドマシン到達準備工事

西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業は、東京都が事業主体となり、道路整備の一環として進めている都市計画事業であり、西武鉄道は、東京都・中野区とともに事業を推進しています。